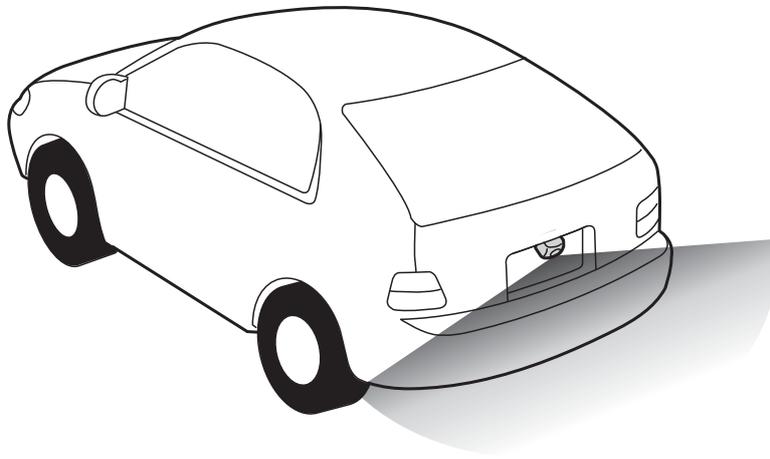


Honda Access

取扱説明書

〈商品名〉

リアカメラ de あんしん プラス3



QE518020A

このたびは、Honda純正の商品をお買い上げいただき、ありがとうございます。この取扱説明書は、ご使用のまえによくお読みいただき大切に保管してください。

- 当商品はHonda車専用です。(商品の適用車種はHonda販売店にご確認ください。)
- 取り付けには専門技術が必要です。お買い上げのHonda販売店にご依頼ください。
- 商品を譲られる場合には、この取扱説明書も一緒にお渡してください。



この取扱説明書の読みかた

- 本書では、運転者や他の人が傷害をおったりする可能性のあることを下記の表示を使って記載し、その危険性や回避方法などを説明しています。



警告

- ・指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至る可能性があるもの

- 当商品に関することや、その他のアドバイスは下記の表示を使って記載しています。



アドバイス

- ・当商品が故障、破損するのを防ぐためアドバイスを記載しています。



知識

- ・知っておいていただきたいこと、知っておくと便利なことを記載しています。

- 仕様変更などにより、本書の内容と商品が一致しない場合もありますのでご了承ください。



目次

ご注意とアドバイス.....	4
当商品について	5
〈後方死角サポート〉.....	6
システムの作動条件	7
画面表示について.....	8
設定変更について.....	10
〈後退出庫サポート〉.....	11
システムの作動条件	12
画面表示について.....	13
設定変更について.....	14
〈後退駐車サポート〉.....	15
システムの作動条件	16
画面表示について.....	17
設定変更について.....	19
〈後方車両お知らせ〉.....	20
システムの作動条件	21
画面表示について.....	22
設定変更について.....	23
その他	24
汚れ検出機能について	24
オープンソース ソフトウェアについて.....	26
故障かなと思ったら	27
後方死角サポートが正常に作動しないとき	30
後退出庫サポートが正常に作動しないとき	32
後退駐車サポートが正常に作動しないとき	33
後方車両お知らせが正常に作動しないとき	34



ご注意とアドバイス



警告

- ・ 後方死角サポートは隣接する車線後方の検知エリアに他の車両がいることを知らせ、運転者の車線変更等の操作による負担を軽減するためのものであり、衝突を防止するためのシステムではありません。
- ・ 車線変更の際は、必ず目視やミラーなどで周囲の安全を直接確認してください。
- ・ 状況によっては、検知できない可能性があるため、直接確認をせずに車線変更を行うと、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ・ 常に周囲の状況を確認し、安全運転を心掛けて走行してください。
- ・ 後退出庫サポートは出庫時の後方確認などをサポートするためのものであり、衝突を防止するためのシステムではありません。
- ・ 後退駐車サポートは駐車時の後方確認などをサポートするためのものであり、衝突を防止するためのシステムではありません。
- ・ 後退時は、必ず目視やミラーなどで後方および周囲の安全を直接確認してください。
- ・ 状況によっては、検知できない可能性があるため、警報音や画面表示のみを頼って後退を行うと、思わぬ事故につながるおそれがあります。



アドバイス

- ・ エンジン停止中に長時間ご使用になると、バッテリーが過放電となり、エンジンの始動ができなくなるおそれがあります。
 - ・ リア カメラの映像は、実際の色合いと異なる場合があります。
 - ・ 光が反射するため、ナンバー プレートにアクセサリを取り付けしないでください。
 - ・ カメラ周辺に強い衝撃を加えないでください。
- ぶついたりしてカメラ周辺を破損したときは、お買い上げのHonda 販売店にご相談ください。



知識

- ・ ナビゲーション システムのガイドラインを含む画面表示やイラストは代表例です。ナビゲーション システムのモデルや車種によりイラストと異なる場合があります。

当商品について

リア カメラ de あんしん プラス3はリア カメラを使った画像認識機能により以下の機能を持つシステムです。

〈後方死角サポート〉

運転者の車線変更時の操作負担を軽減します。

〈後退出庫サポート〉

車両後退時、後方左右から接近する移動物を検知してお知らせします。

〈後退駐車サポート〉

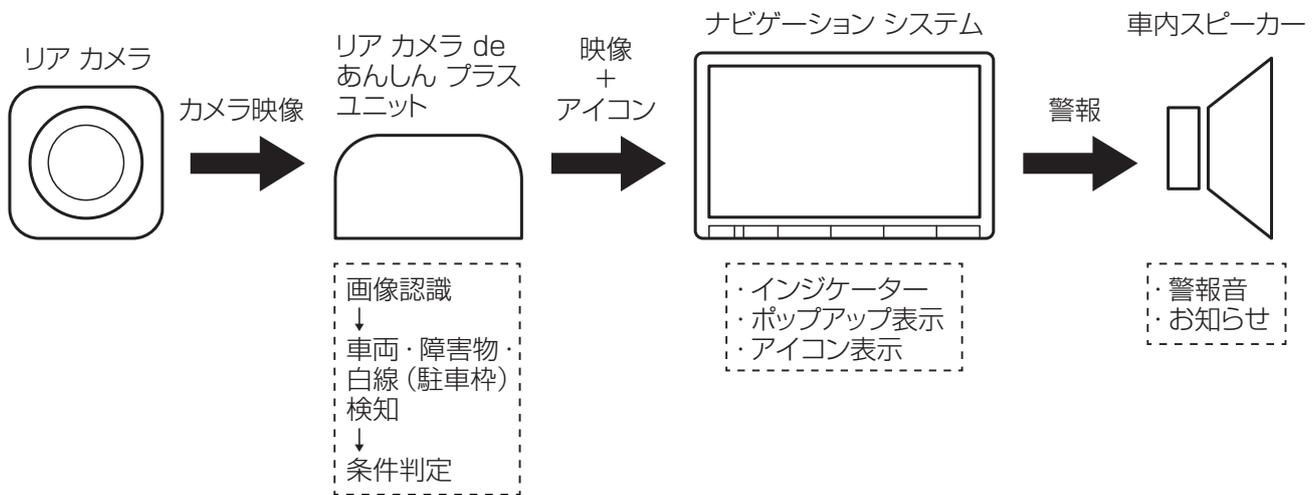
後退駐車時、車両後方の駐車枠線を検知して駐車をサポートします。

〈後方車両お知らせ〉

後方に接近してきた車両をお知らせします。

このシステムは画像認識により対象物を検知し、音や画面表示でお知らせする機能を持っていますが、周囲の状況により検知できない場合、または誤って検知する場合があります。目視やミラーなどで常に周囲の安全を直接確認し、安全運転を心掛けて走行してください。

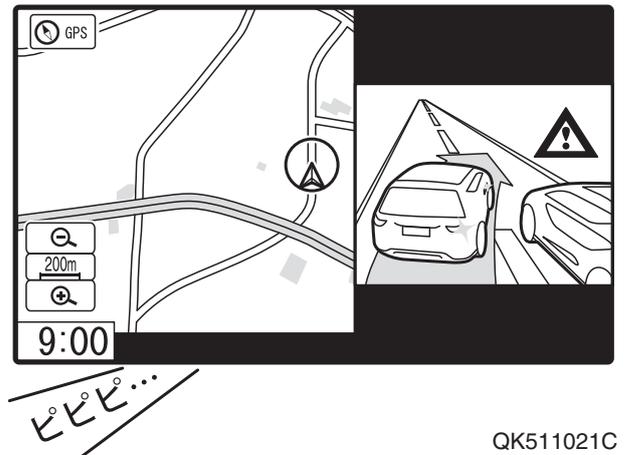
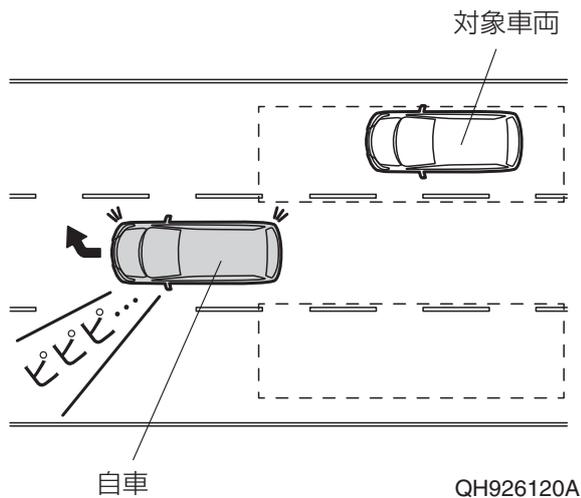
〈システムのイメージ〉



〈後方死角サポート〉

隣接する車線後方の検知エリアに他の車両がいることを知らせ、運転者の車線変更等の操作による負担を軽減するシステムです。

検知エリアに対象車両があるときに、検知された対象車両がある方向に方向指示器スイッチを操作すると、警報音が鳴るとともにナビゲーション画面に警告が表示されます。



⚠ 警告

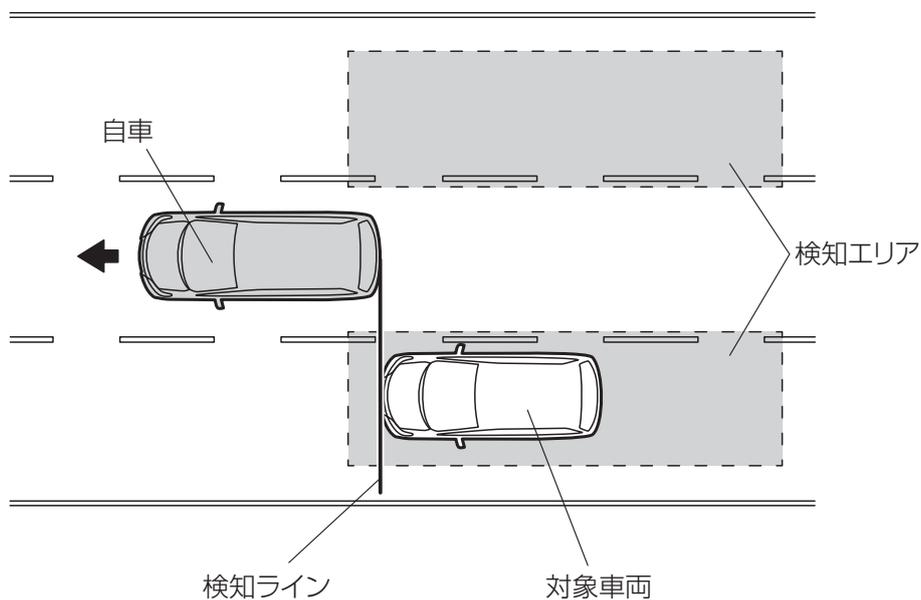
- このシステムは隣接する車線後方の検知エリアに他の車両がいることを知らせ、運転者の車線変更等の操作による負担を軽減するためのものであり、衝突を防止するためのシステムではありません。
- 車線変更の際は、必ず目視やミラーなどで周囲の安全を直接確認してください。
- 状況によっては、検知できない可能性があるため、直接確認をせずに車線変更を行うと、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 状況によっては、接近していないものを誤って検知して警報により注意を喚起する場合があります。

■ システムの作動条件

自車の车速が約30km/h以上で前進しているときに、対象車両が検知ラインを越えると作動します。

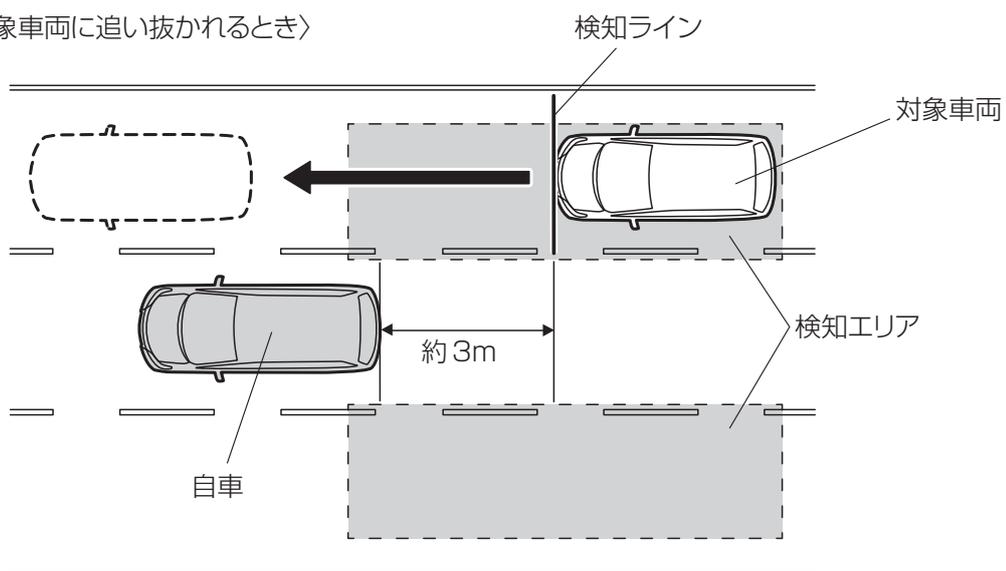
対象車両が検知エリア内に存在し続ける場合、検知された対象車両がある方向に方向指示器スイッチを操作すると、警報音が鳴るとともにナビゲーション画面に警告が表示されます。警報音は初回のみ鳴り、警告画面は対象車両が検知エリアから離れるか、方向指示器スイッチを解除するまで表示し続けます。

〈自車が対象車両を追い抜くとき〉



QH925010A

〈自車が対象車両に追い抜かれるとき〉



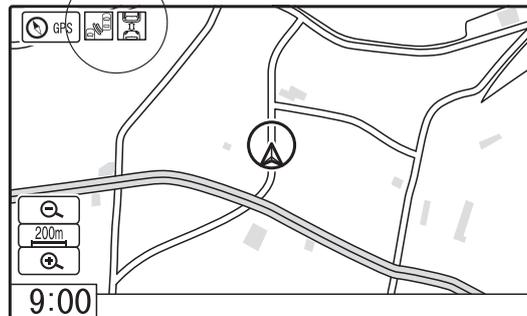
QK703010A

■ 画面表示について

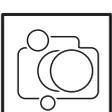
〈対象車両を検知していないとき〉

システムの状態については、ナビゲーション画面に以下のアイコンが表示されます。

アイコン



QK511031C

アイコンの表示	システム状態
 (緑)	システム ON
 (緑)	システム ON (車速が低いなどの作動条件外)
 (灰)	システム OFF
 (橙)	リア カメラ汚れ ^{*1}
 (橙)	システム故障 ^{*2}

※ 1： 詳しくは「汚れ検出機能について」(P.24) を参照してください。

※ 2： システム故障アイコンが表示されたときは、お買い上げのHonda 販売店にご相談ください。

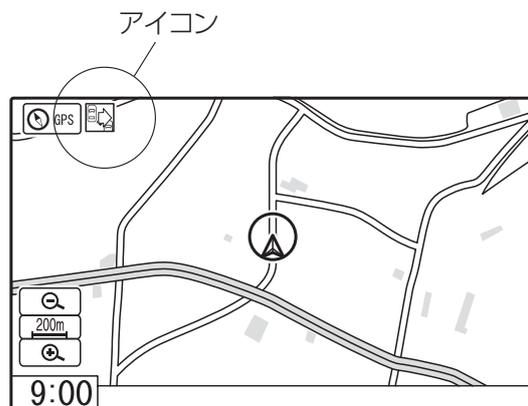
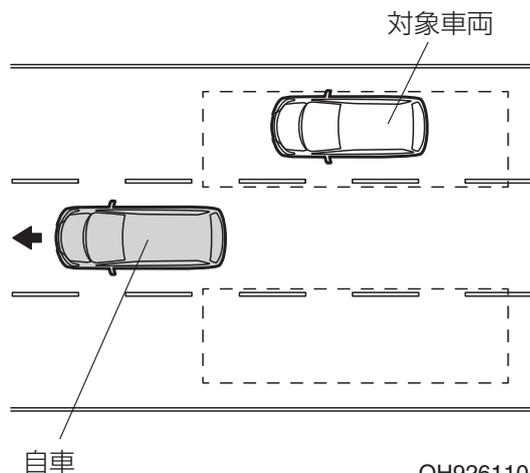


知識

- ・ ナビゲーション画面以外 (オーディオ再生画面や設定画面など) でもアイコンが表示される場合があります。

〈対象車両を検知しているとき〉

システムが車両を検知すると、ナビゲーション画面に以下のアイコンが表示されます。



自車

QH926110A

QK703020A

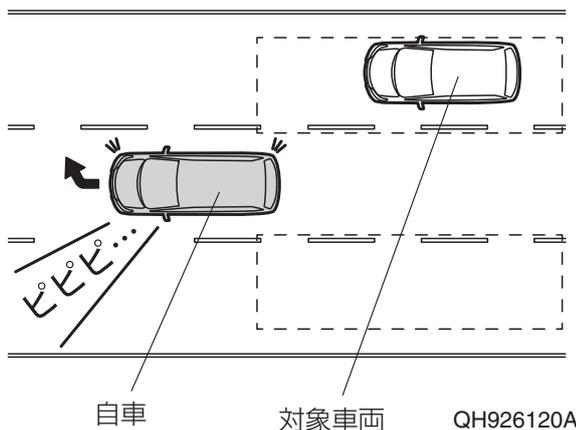
アイコンの表示	対象車両位置
(橙)	右側
(橙)	左側
(橙)	両側



知識

- ・ナビゲーション画面以外（オーディオ再生画面や設定画面など）でもアイコンが表示される場合があります。

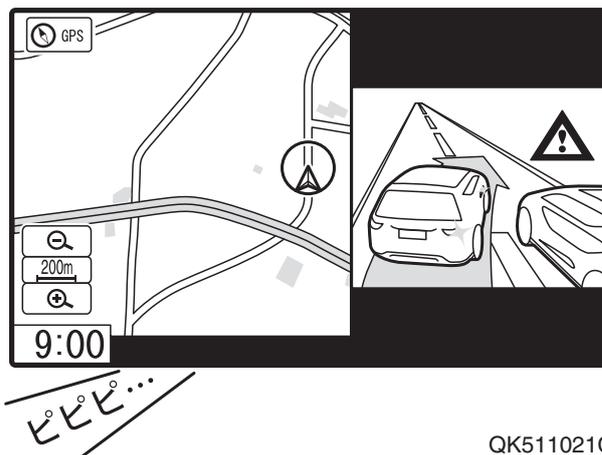
検知エリアに対象車両があるときに、検知された対象車両がある方向に方向指示器スイッチを操作すると、警報音が鳴るとともにナビゲーション画面に警告が表示されます。



自車

対象車両

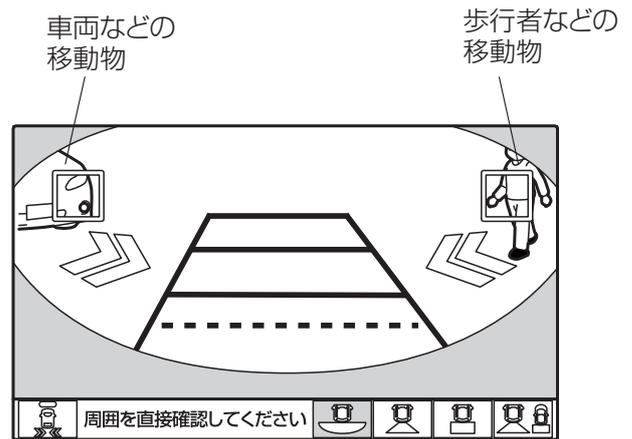
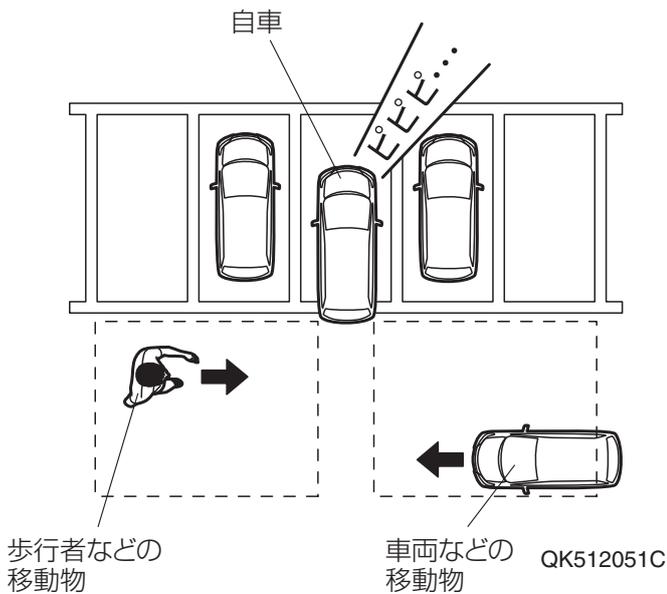
QH926120A



QK511021C

〈後退出庫サポート〉

駐車場などから後退で出庫するときに、リアカメラの画像をもとに車両後方の左右から接近する移動物を検知し、運転者に知らせるシステムです。



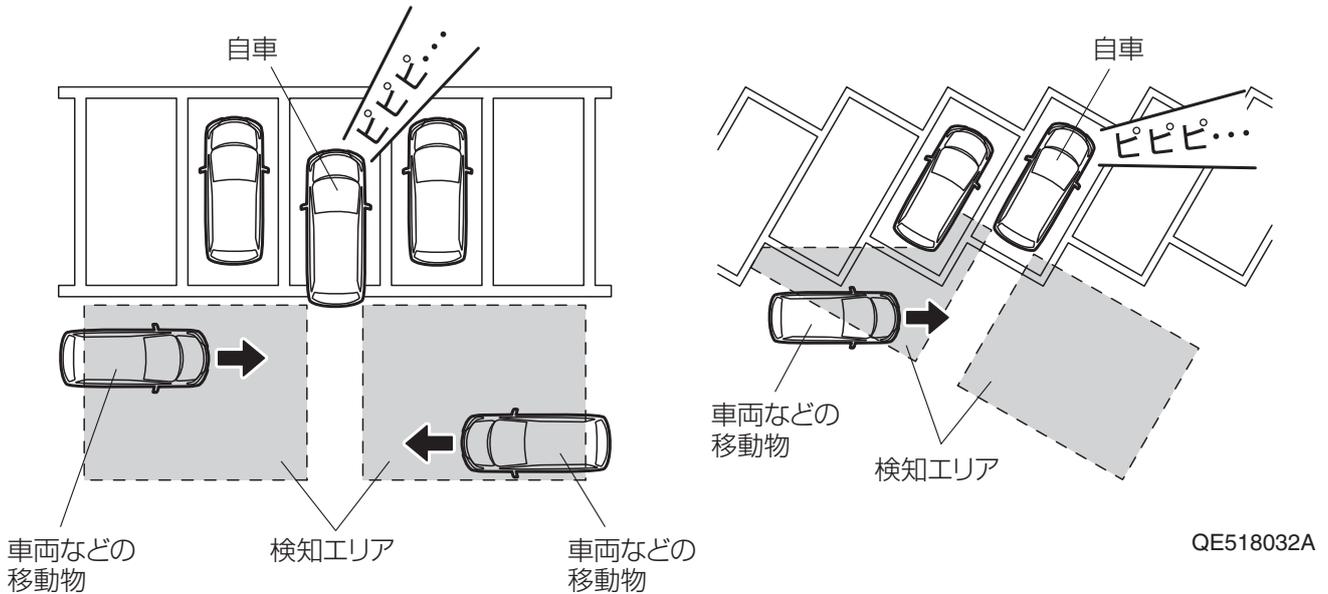
QK512061C

⚠ 警告

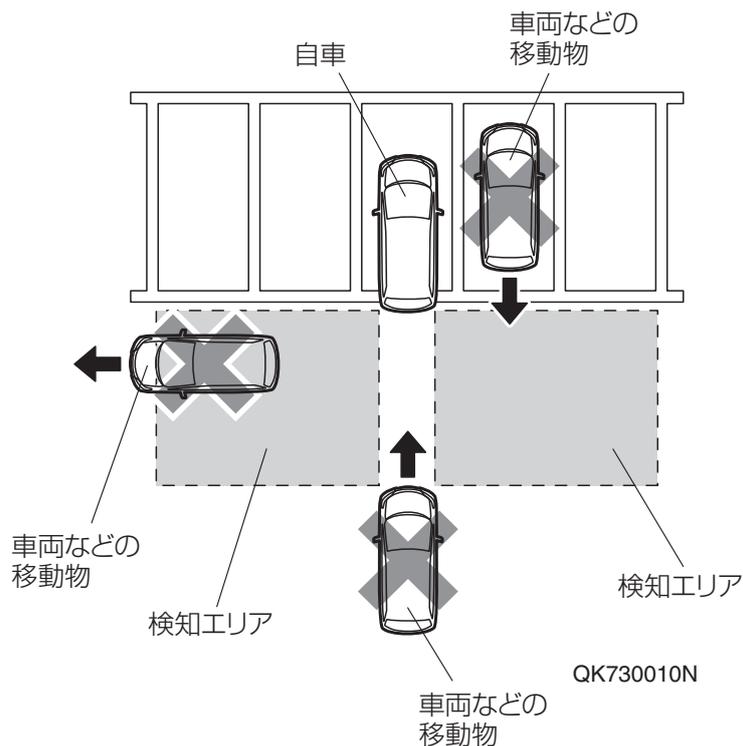
- このシステムは出庫時の後方確認などをサポートするためのものであり、衝突を防止するためのシステムではありません。
- 後退時は、必ず目視やミラーなどで後方および周囲の安全を直接確認してください。
- 状況によっては、検知できない可能性があるため、警報音や画面のみを頼って後退を行うと、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 状況によっては、自車に接近していない物を誤って検知して警報により注意を喚起する場合があります。

■ システムの作動条件

シフトポジションが『R』（リバース）で自車の車速が約5km/h以下のときにシステムをONにしていると、車両後方の左右から接近する移動物を検知して画面表示および警報音でお知らせします。

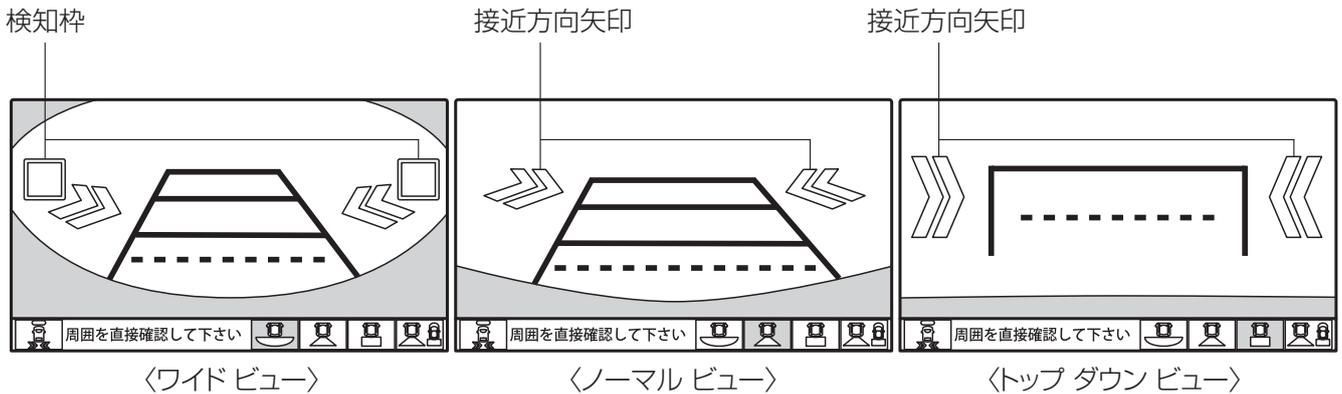


自車の真後ろから接近する移動物は検知しません。また、検知している移動物が自車の真後ろに到達した時点でお知らせを停止します。自車から離れていく移動物は検知しません。

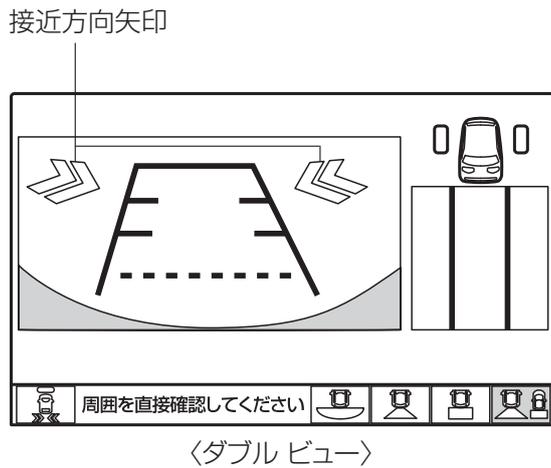


■ 画面表示について

接近してくる移動物を検知している間は、接近方向矢印および検知枠（ワイド ビューのみ）が表示されます。

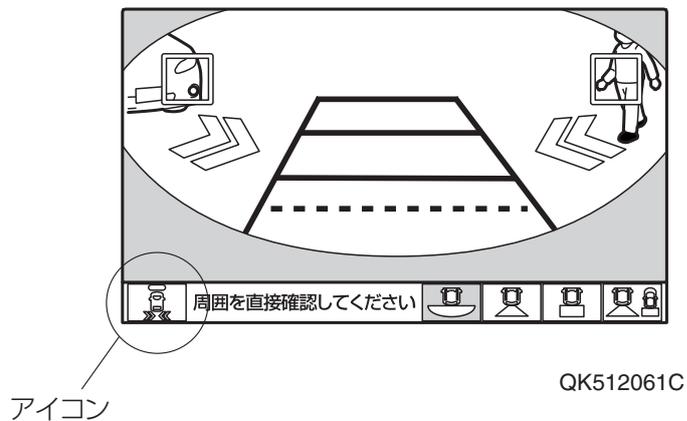


QK703030A



QK703041A

システムの状態については、以下のアイコンで表示されます。



QK512061C

アイコンの表示	システム状態
 (緑)	システム ON
 (灰)	システム OFF
 (橙)	リア カメラ汚れ ^{*1}
 (橙)	システム故障 ^{*2}

※ 1： 詳しくは「汚れ検出機能について」(P.24)を参照してください。

※ 2： システム故障アイコンが表示されたときは、お買い上げのHonda販売店にご相談ください。

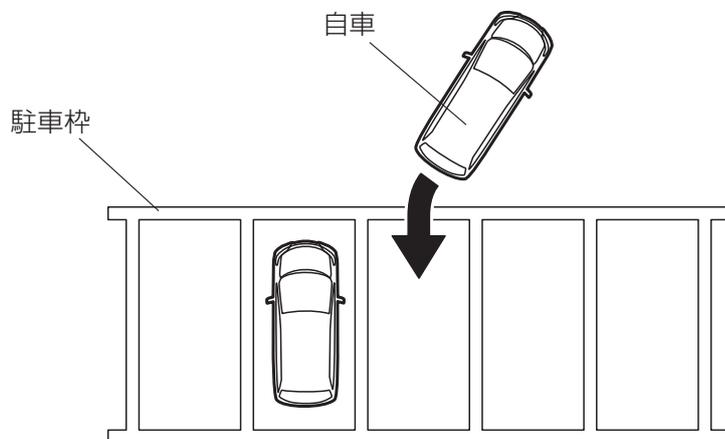
■ 設定変更について

- アイコンをタッチすると、システムのON/OFFができます。
- ナビゲーションシステムのシステム設定で後退出庫サポートをOFFにした場合は、アイコンは表示されません。
- 警報の頻度や音量を変更することができます。

詳しくは、ナビゲーションシステムの取扱説明書(リアカメラ de あんしん プラス関連ページ)を参照してください。

〈後退駐車サポート〉

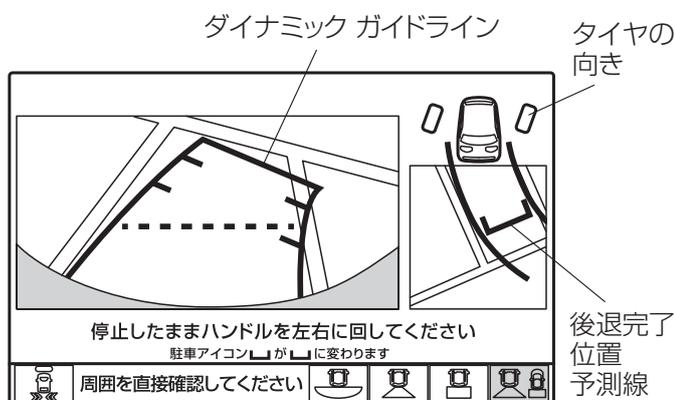
駐車場へ後退で駐車するとき、リア カメラの画像をもとに車両後方の駐車枠を検知し、ガイドラインの色や画面表示で運転者をサポートするシステムです。



QG714011A

●かんたん駐車ガイド

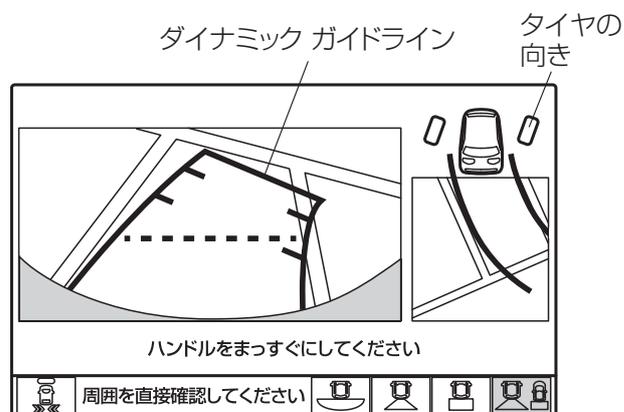
ダイナミック ガイドライン、タイヤの向き、後退完了位置予測線が表示されます。



QK511051C

●まっすぐ駐車表示

ダイナミック ガイドラインとタイヤの向きが表示されます。



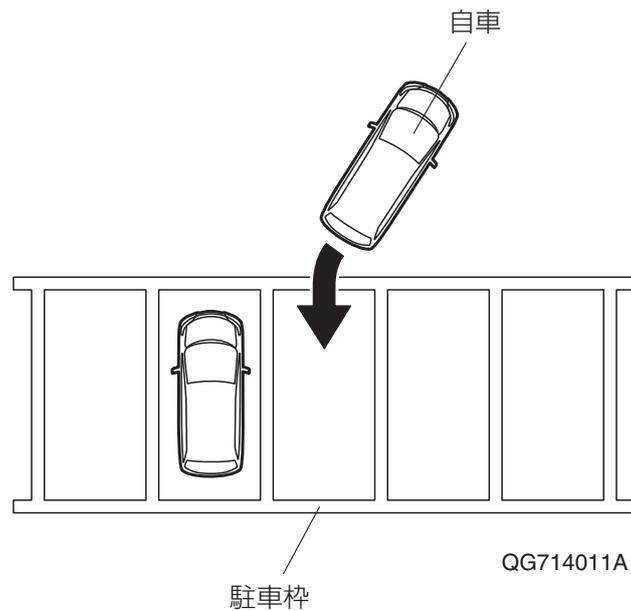
QK512011C

⚠ 警告

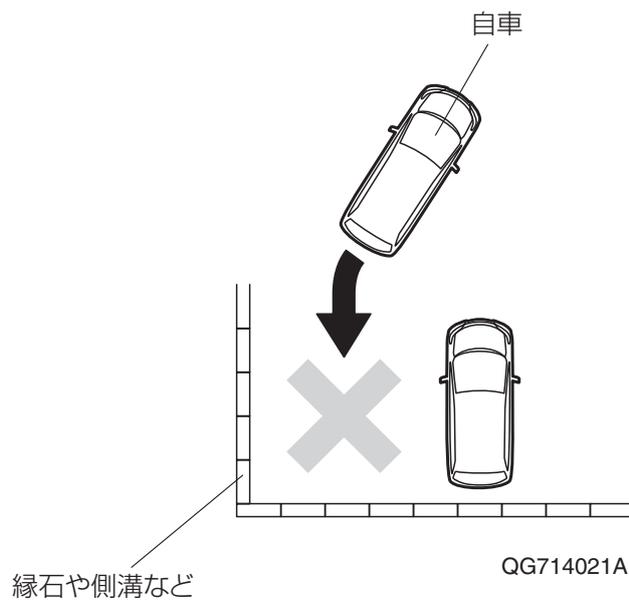
- ・このシステムは駐車時の後方確認などをサポートするためのものであり、衝突を防止するためのシステムではありません。
- ・後退時は、必ず目視やミラーなどで後方および周囲の安全を直接確認してください。
- ・状況によっては、検知できない可能性があるため、画面のみを頼って後退を行うと、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ・状況によっては、駐車枠ではない線などを誤って検知して、角度差を表してしまう場合があります。

■ システムの作動条件

シフト ポジションが『R』（リバース）で自車の車速が約5km/h 以下のときにシステムをONにしていると、ダブル ビュー画面のときに後退駐車サポートが作動します。

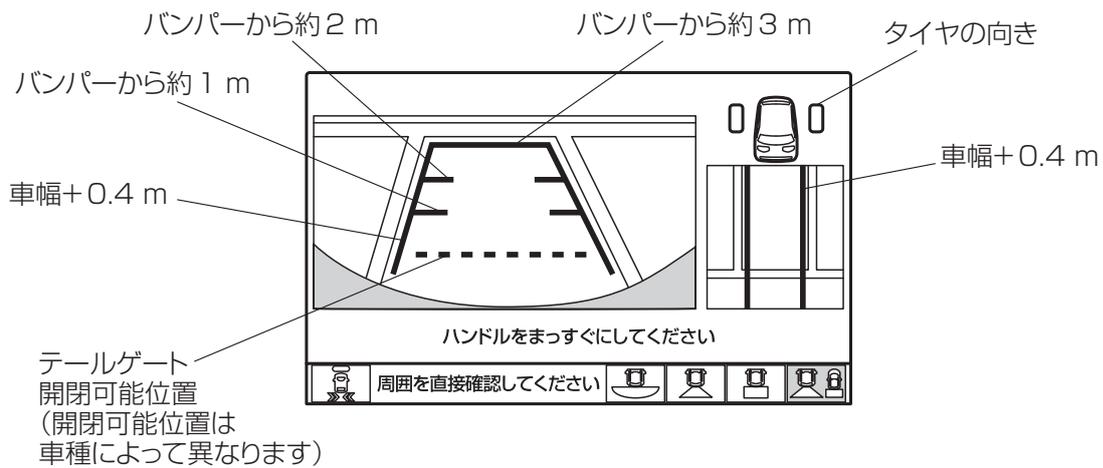


駐車枠が線で描かれていなかったり、縁石や側溝などで代用されている場合は検知しません。



■ 画面表示について

ダブル ビュー画面にすると、車幅や距離感覚を補うダイナミック ガイドラインと、タイヤの向きが表示されます。



QK512022C

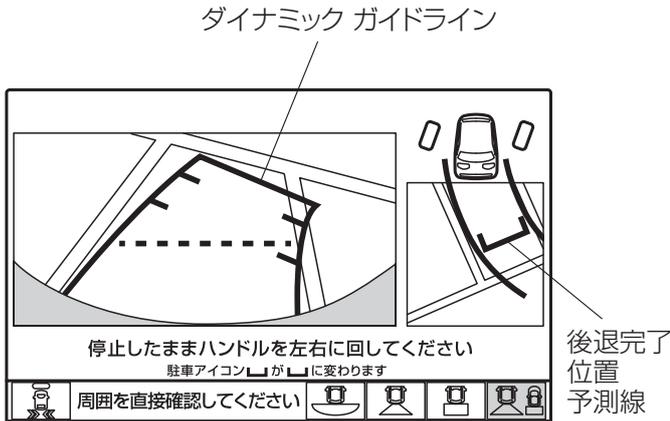


知識

- 表示されるタイヤの角度は、実際のタイヤの角度とは異なる場合があります。

●かんたん駐車ガイド

ハンドルを切ると、車両の動きを予測したダイナミックガイドライン、タイヤの向き、後退完了位置予測線（自車と駐車枠の角度がまっすぐになる位置）が表示されます。自車と駐車枠のズレ（角度差）に応じて、後退完了位置予測線の表示位置や色が変化します。

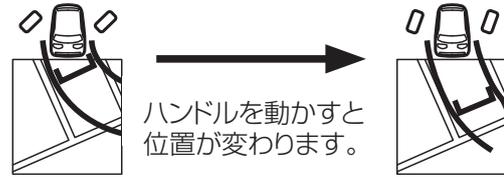


QK511051C



知識

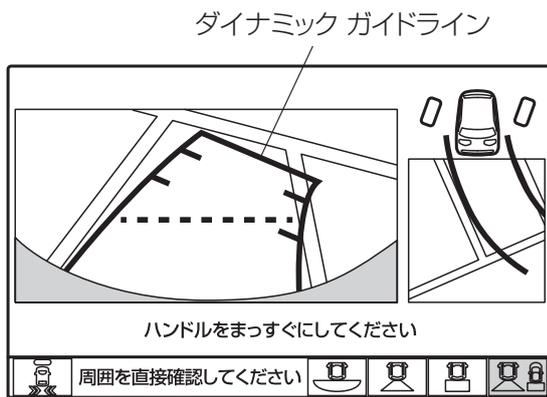
- 後退完了位置予測線は、ハンドル角度に応じて位置が変わります。



また、位置により予測線の色が変化します。
 橙：予測線の位置が駐車枠の中央から左右にずれている。
 緑：予測線の位置が駐車枠のほぼ中央。

●まっすぐ駐車表示

ハンドルを切ると、車両の動きを予測したダイナミックガイドラインとタイヤの向きが表示されます。自車と駐車枠のズレ（角度差）に応じて、ダイナミックガイドラインの色が変化します。

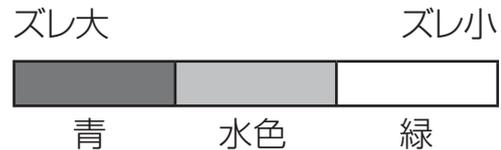


QK512011C



知識

- ダイナミックガイドラインの色の変化は以下の通りです。



※赤：駐車枠が検出できない状態です。

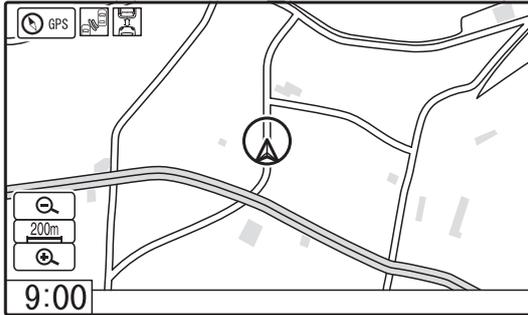
■ 設定変更について

- かんたん駐車ガイド/まっすぐ駐車表示の選択や、後退駐車サポートのON/OFFの切り替えは、ナビゲーションシステムのシステム設定から行うことができます。
- 後退駐車サポートをOFFにした場合は、通常のリアカメラ同様のダイナミックガイドラインあるいは固定ガイドラインが表示されます。

詳しくは、ナビゲーションシステムの取扱説明書(リアカメラ de あんしん プラス関連ページ)を参照してください。

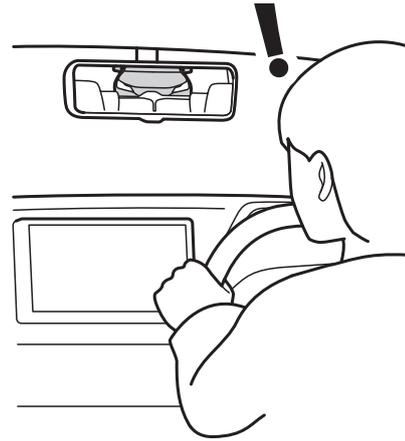
〈後方車両お知らせ〉

後方に他の車両がいることを検知すると、アイコンと音声で運転者にお知らせするシステムです。後方確認が一時的におろそかになった場合でも、ナビがアイコンや音声で教えてくれるので早めに後方車両の接近に気づくことができます。



後ろに車が
接近しています

QK512072C



QK512080C

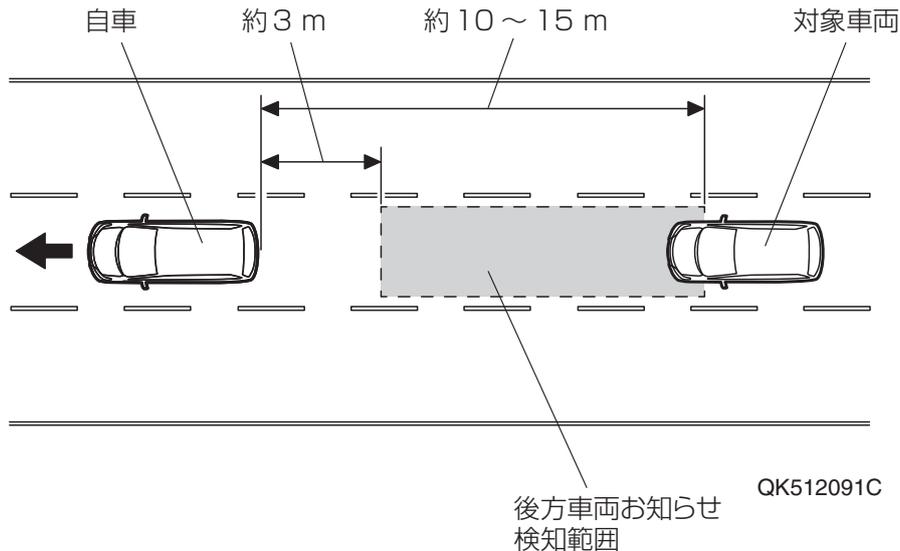
⚠ 警告

- このシステムは後方確認が一時的におろそかになった場合でも自車後方の検知エリアに他の車両がいることを知らせ、運転操作の際の負担を軽減するためのものであり、後方確認を代替するシステムではありません。必ず目視やミラーなどで周囲の安全を直接確認してください。
- 状況によっては、検知できない可能性があるため、本機能のみを頼って運転操作を行うと、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 状況によっては接近していないものを誤って検知してお知らせする場合があります。

■ システムの作動条件

後方車両お知らせ開始速度以上で走行中、後方車両お知らせ検知範囲に一定時間（約2秒）留まっている車両を検知すると、アイコンが緑色から橙色に変わります。（後方車両が検知範囲から離れると、緑色に戻ります。）

さらに橙色の状態が一定時間（約3～5秒）続くと、音声でお知らせします。

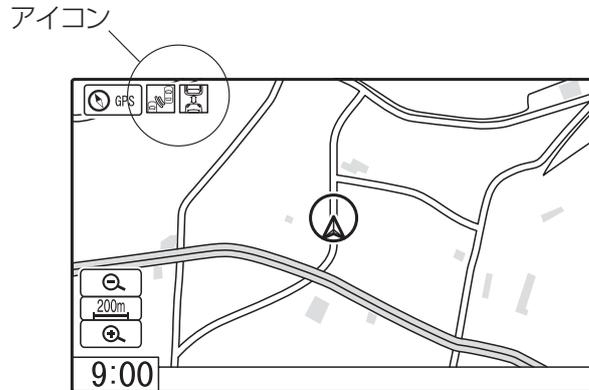


知識

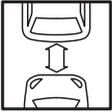
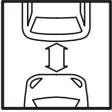
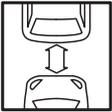
- ・ シフトポジションが『R』（リバース）のときや、後方車両お知らせ開始速度より車速が低い場合は作動しません。
- ・ 夜間走行時には、自車/他車の灯火状況や街灯/設置物への反射などの環境状況により誤検知または検知できない場合があります。

■ 画面表示について

システムの状態については、ナビゲーション画面に以下のアイコンが表示されます。



QK511031C

アイコンの表示	システム状態
 (緑)	システム ON (対象車両未検知)
 (橙)	システム ON (対象車両を検知) ※ ¹
 (緑)	システム ON (車速が低いなどの作動条件外)
 (灰)	システム OFF
 (橙)	リア カメラ汚れ※ ²
 (橙)	システム故障※ ³

※ 1：一定時間(約3～5秒)続くと、音声でお知らせします。

※ 2：詳しくは「汚れ検出機能について」(P.24)を参照してください。

※ 3：システム故障アイコンが表示されたときは、お買い上げのHonda販売店にご相談ください。



知識

- ・ナビゲーション画面以外(オーディオ再生画面や設定画面など)でもアイコンが表示される場合があります。

■ 設定変更について

- アイコンをタッチすると、システムのON/OFFができます。
- ナビゲーション システムのシステム設定で後方車両お知らせをOFFにすると、アイコンは表示されません。
- お知らせの音量を変更することができます。
- 後方車両お知らせ開始速度と後方車両お知らせ検知範囲の設定変更ができます。

詳しくは、ナビゲーション システムの取扱説明書 (リア カメラ de あんしん プラス関連ページ) を参照してください。



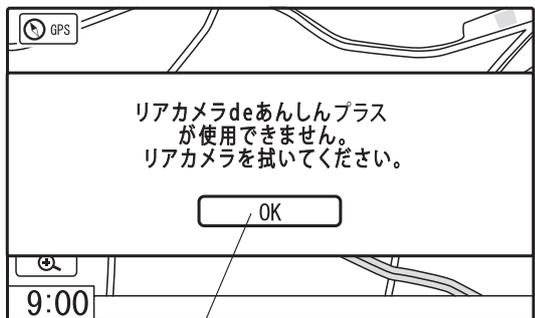
その他

■ 汚れ検出機能について

リア カメラのレンズが汚れていたり、水滴が付着したりしてシステムが正常に作動できない状態が一定時間続くと、ナビゲーション画面に警告またはアイコンでお知らせします。

エンジン スイッチ (POWER スイッチ) を OFF にしてから、リア カメラのレンズを水を含ませたやわらかい布等で軽く拭いてください。

〈後方死角サポートおよび後方車両お知らせ〉

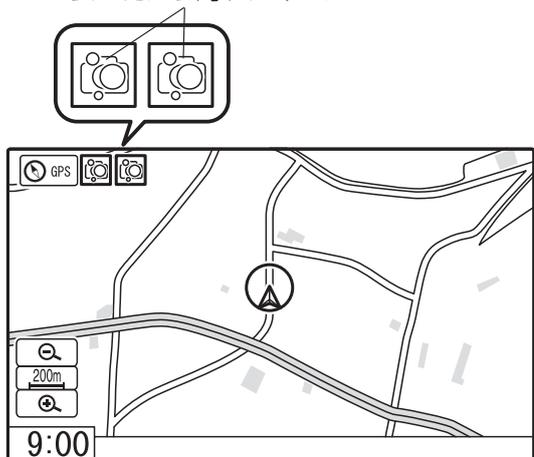


タッチする

(数秒後に自動で消えます)

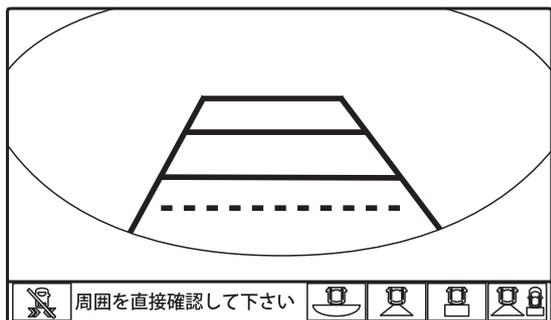
QE517161A

リア カメラ汚れアイコン



QK512121C

〈後退出庫サポートおよび後退駐車サポート〉



リア カメラ汚れアイコン

QK703050A



知 識

■ 汚れ検出機能の作動条件

- ・ 約30km/h以上の速度で走行時、リア カメラのレンズ汚れや水滴の付着、また使用状況により被写体を汚れと検出し、システムが正常に作動できない状態が約30秒間続くと汚れ検出状態となります。

■ 汚れ検出機能の解除条件

- ・ 約30km/h以上の速度で走行時、すべての汚れ検出条件がなくなるとシステムが判断すると、約30秒後に自動で解除します。
- ・ エンジン スイッチ (POWER スイッチ) を10秒以上OFFにすると、システムがリセットされ、解除します。

下記のような場合、汚れ検出機能が正しく作動しないことがあります。

- ・ 並走する車両や橋の欄干、壁面の模様などが連続して見え続けるとき
- ・ 路面の模様が連続して見え続けるとき
- ・ 霧などで白線や自車のバンパーが見えないとき
- ・ 街灯のない暗い場所を走行しているとき
- ・ 逆光で周辺の状況が見えないとき
- ・ ナンバー灯が路面に反射して映り続けるとき

故障かなと思ったら

下記記載の項目以外については、お買い上げのHonda販売店にご相談ください。

こんなとき	どうして	こうします
カメラ映像が出ない	シフト ポジションが『R』(リバース)の位置になっていない	シフト ポジションが『R』の位置になっているか確認してください
カメラ映像の映りが悪い	レンズ前面のカバーに水滴(雨滴)、雪、泥などが付着している	水を含ませたやわらかい布等で軽く拭いてください
カメラ映像と実際の色が異なる	ナビゲーション システムの画面設定による	ナビゲーション システムの画面設定で調整してください 詳しくは、ナビゲーション システムの取扱説明書を参照してください
画面上のガイド線と実際の路面上の距離・障害物との距離に誤差がある	自車の状況(搭乗人数や積載量)や周囲の状況により、ガイド線の位置は変化する	直接周囲の状況の安全確認をしながら運転してください
	カメラの位置、取り付け角度がずれている	お買い上げのHonda販売店にご相談ください
アイコンが表示されない	ナビゲーション システムのシステム設定で各システムの設定がOFF(しない)になっている	ナビゲーション システムの取扱説明書を参照して各システムの設定がON(する)になっているか確認してください
警報音が出ない	ナビゲーション システムのシステム設定で運転支援警報音の設定がOFF(消)になっている	ナビゲーション システムの取扱説明書を参照して各システムの運転支援警報音の設定がON(消以外)になっているか確認してください

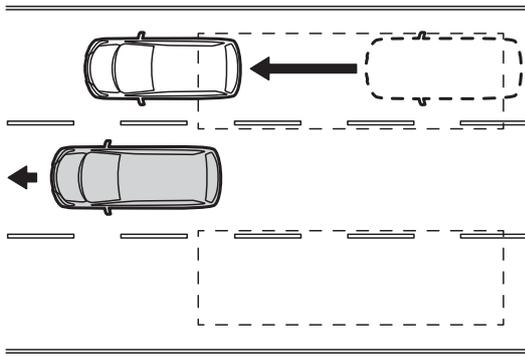
こんなとき	どうして	こうします
システムが正常に作動しない	自車の车速が作動条件外である	故障ではありません
	夜間走行時には、自車 / 他車の灯火状況や街灯 / 設置物への反射などの環境状況により誤検知または検知ができない場合がある	故障ではありません
	水滴や泥などの汚れがレンズに付着している場合には、検知できない場合がある	水を含ませたやわらかい布等で軽く拭いてください
	路面の照り返しや、道路形状 / 路面状況（カーブや濡れている場合）には、検知できない場合がある	故障ではありません
	自車に対する後方車両の位置や画面内に障害物がある場合、走行速度などにより検知できない場合がある	
	周囲の暗さ / 明るさ、後方車両と背景の色が似ているなどの周囲の環境状況により検知できない場合がある	
	後退出庫サポートに関しては、画面中に旗や木々など動くものがあるときに、誤検知してしまう場合がある	

こんなとき	どうして	こうします
システムが正常に作動しない	乗車人数やタイヤの空気圧など自車の状況によっては検知できない場合がある 後退駐車サポートに関しては、上記要因でコの字の駐車位置予測精度が低くなってしまう場合がある	故障ではありません
	システムが作動しない条件に当てはまっている	故障ではありません 次頁以降の条件に当てはまっていないか確認してください

■ 後方死角サポートが正常に作動しないとき

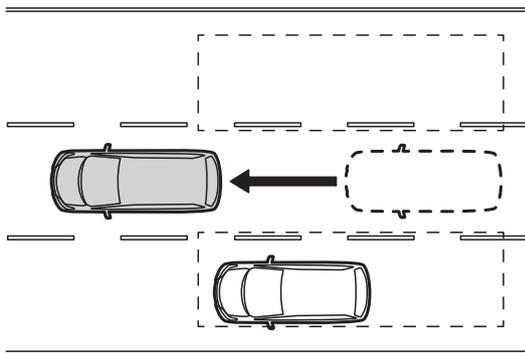
下記のような場合、検知しないおそれ・誤った検知をするおそれがあります。

- ・ 対象車両が自車より極端に早い速度で接近したとき



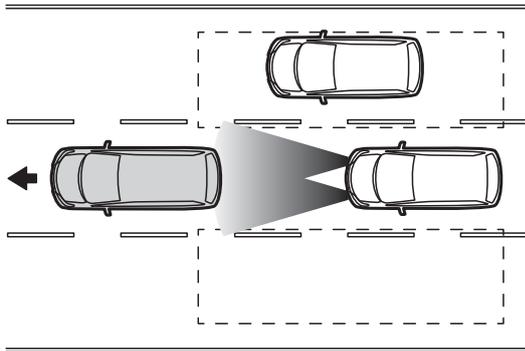
QH926010A

- ・ 自車が隣接する車両を約 10 km/h 以上の速度差で追越したとき



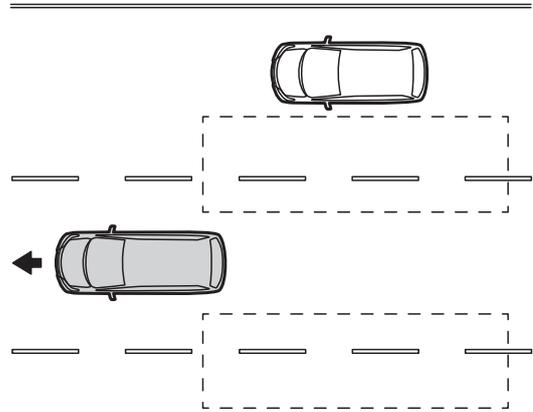
QH926021A

- ・ 周囲の環境が暗すぎたり、明るさが急変するとき
- ・ 強い光を受けているとき



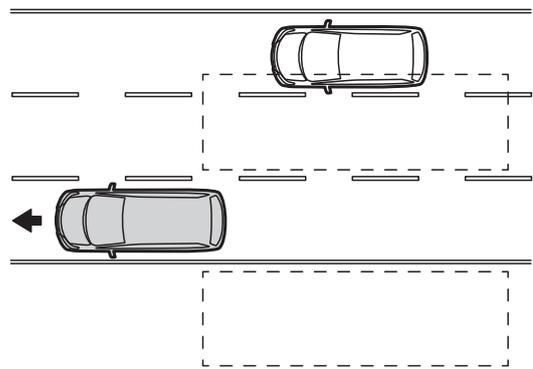
QH926030A

- ・ 車線の幅が極端に広い道路を走行しているとき



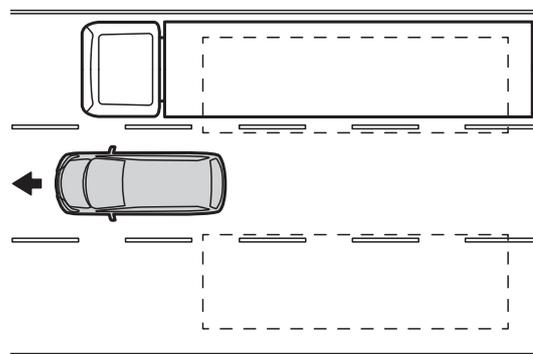
QH926040A

- ・ 車線の幅が極端に狭い道路を走行しているとき (2つ隣の車線を走行する車両を検知することがあります)



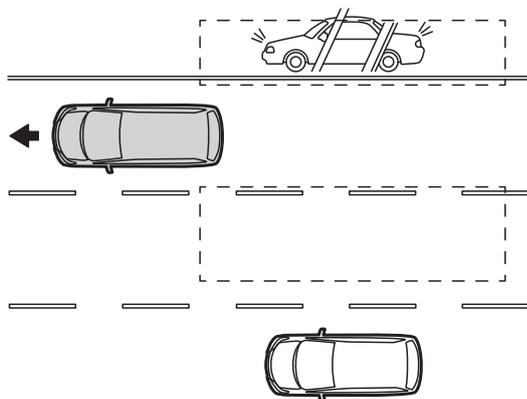
QH926050A

- ・ 対象車両がトレーラーなどの車高が高く全長が長い車両のとき



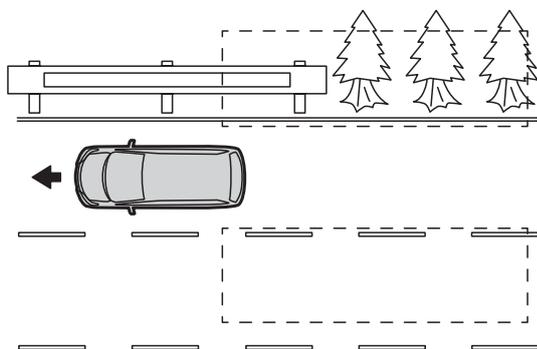
QH926060A

- ・ 壁やトンネルに反射した周囲の車両の像などを対象車両と間違えて検知したとき



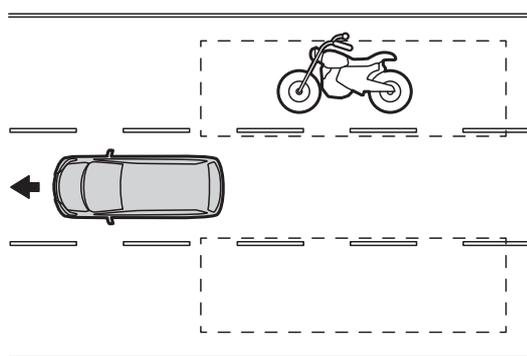
QH926070A

- ・ 路側の設置物（ガードレール、電柱、木、建物、壁など）や駐停車車両を検知したとき



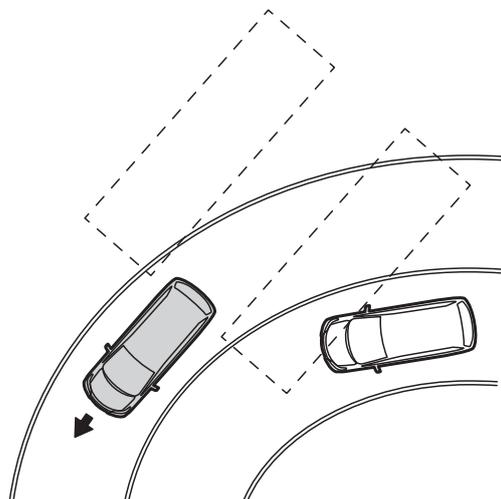
QH926080A

- ・ バイクなどの小型の車両が検知エリアに入ったとき



QH926090A

- ・ 交差点を右左折しているとき
- ・ カーブした道路を走行しているとき



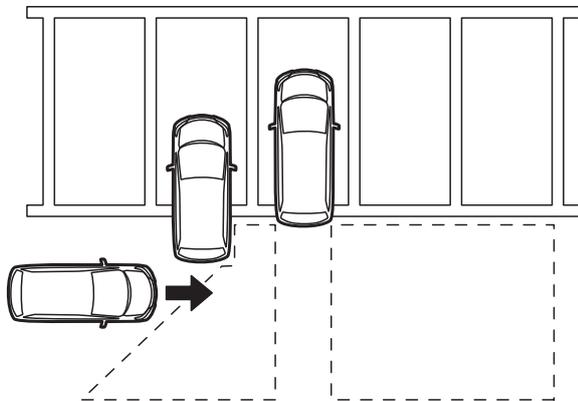
QH926100A

- ・ 背景の色や模様、周囲の明るさ等の影響によって、システムが接近する車両を認識できないとき
- ・ 対象車両が2秒以上検知エリアにいなかったとき
- ・ 他の車両が隣接する車線よりさらに外側から接近してきたとき
- ・ リア バンパーやカメラ周辺が破損、変形しているとき
- ・ 悪天候（雨、雪、霧など）のとき
- ・ 旋回や路面の凹凸により車体が傾いているとき
- ・ テールゲートまたはトランクが開いているとき
- ・ タイヤが指定空気圧に調節されていないとき
- ・ 坂道またはカーゴ スペースや座席に重い荷物を積んでいて自車が傾いているとき
- ・ リア カメラに荷重がかかるなどして正しい位置から傾いてしまったとき

■ 後退出庫サポートが正常に作動しないとき

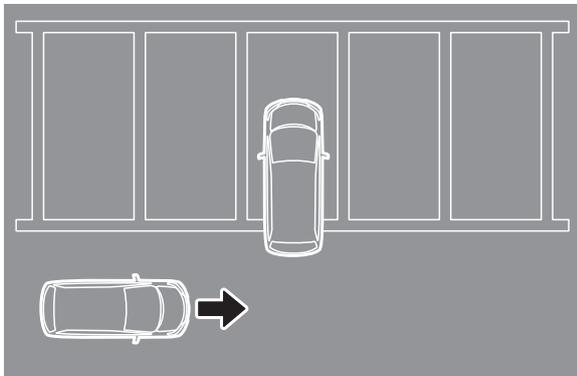
下記のような場合、検知しないおそれ・誤った検知をするおそれがあります。

- ・ 自車の车速が約5km/hを超えているとき
- ・ 接近する移動物の速度が約10～25km/h以外のとき
- ・ 隣に他の車両などがあり、接近する移動物が遮られて見えないとき



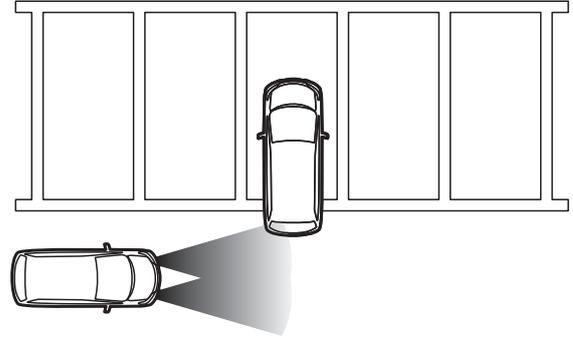
QE616030A

- ・ 夜間に無灯火の移動物が接近しているとき
- ・ 夜間、街灯のない暗い場所



QE616051A

- ・ 夜間にヘッドライトがハイビームになっているような車両が接近しているとき



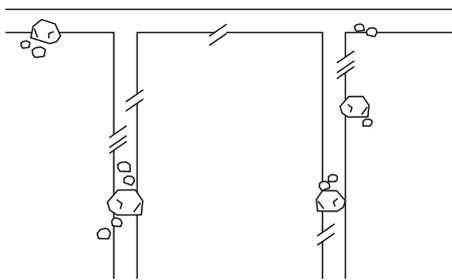
QE616040A

- ・ 周囲の明るさが極端に異なる場所に移動した直後
- ・ 逆光や霧などの環境によって、接近する移動物が見えにくいとき
- ・ テールゲートまたはトランクが開いているとき
- ・ タイヤが指定空気圧に調節されていないとき
- ・ 坂道またはカーゴスペースや座席に重い荷物を積んでいて自車が傾いているとき
- ・ 壁、ポールなどの固定物や、他の車両などに近づくように後退したとき
- ・ 周囲に旗など、動くものがあるとき
- ・ リアカメラに荷重がかかるなどして正しい位置から傾いてしまったとき
- ・ 自車が旋回しながら後退するなどして、後方の移動物や建物などがカメラ画面中央に近づくように見えるとき
- ・ 石畳やフェンスなど、規則的な模様が連続するものが後方にあるとき
- ・ 段差などで車体が大きくゆれたとき
- ・ 路面に均一な模様が描かれているとき
- ・ 路面に文字が書かれているとき
- ・ 雨で濡れた路面に光が反射し、車両が接近しているように映ってしまうとき

■ 後退駐車サポートが正常に作動しないとき

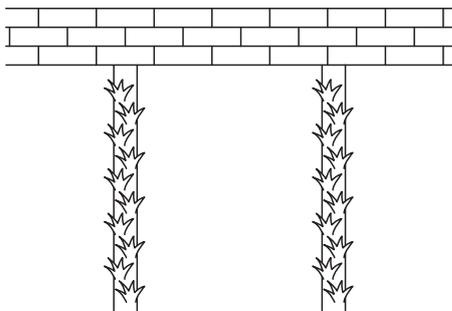
下記のような場合、検知しないおそれ・誤った検知をするおそれがあります。

- ・ 自車の车速が約5km/hを超えているとき
- ・ 路面の色が明るく駐車枠が見えにくいとき
- ・ 駐車枠がかすれていたり汚れていたりして見えにくいとき



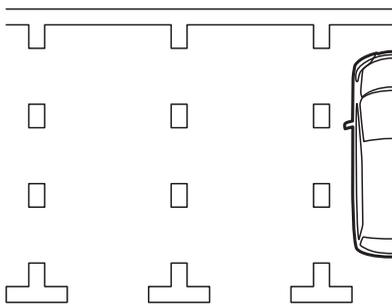
QG714030A

- ・ 駐車枠が芝生やロープ、レンガなどのとき



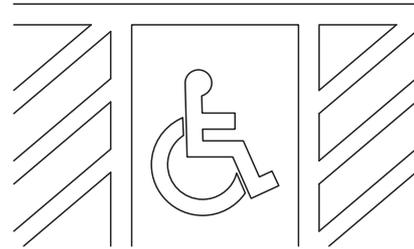
QG714040A

- ・ 駐車枠線が点線で描かれているとき



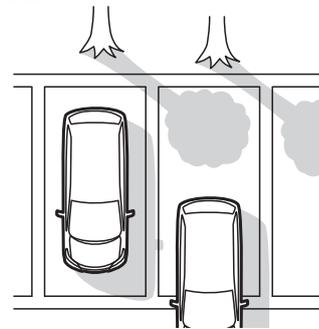
QG714050A

- ・ 駐車枠内にマーク（車いすなど）が描かれているとき



QG714060A

- ・ 自車や周囲の樹木などの影が映り込んでいるとき



QG714071A

- ・ 駐車枠の幅が極端に広い、または狭いとき
- ・ 駐車枠線が極端に細い、または太いとき
- ・ 駐車枠が途中でなくなっているとき
- ・ 駐車枠の左右が平行に描かれていないとき
- ・ リアカメラのレンズが汚れていたり、水滴が付着したりしてカメラ映像がゆがんでいるとき
- ・ 駐車場に傾斜があったり、駐車場の段差で車体が傾いたりしているとき
- ・ 路面の明るさが一様でなかったり、凹凸があるとき
- ・ 路面の一部や全体の塗装などにより、太陽光や照明などが反射して光っているとき
- ・ 夜間や暗い屋内駐車場などカメラ映像に駐車枠が映っていない、または見えにくいとき
- ・ 降雨時や降雨直後などで路面が濡れて光っているとき

■ 後方車両お知らせが正常に作動しないとき

下記のような場合、検知しないおそれ・誤った検知をするおそれがあります。

- ・ 夜間など車両の形状が判別しにくいとき
- ・ カーブなどで後方車両の相対位置が大きくなる時
- ・ 路面の継ぎ目などで車両の上下動がある道路を走行しているとき
- ・ 後方車両のライトなど強い光を受けているとき
- ・ 隣接車線を走行する車両が存在するとき
- ・ 自車または対象車が車線変更をするなど対象車両が一定時間以上検知エリアにいなかったとき
- ・ 対象車両が離れて行ったとき
- ・ バイクや自転車など自動車以外の車両
- ・ 周囲の環境が暗すぎたり、明るさが急変するとき
- ・ 背景の色や模様、周囲の明るさ等の影響によって、システムが接近する車両を認識できないとき
- ・ リア バンパーやカメラ周辺が破損、変形しているとき
- ・ 悪天候（雨、雪、霧など）のとき
- ・ 旋回や路面の凹凸などにより車体が傾いているとき
- ・ テールゲートまたはトランクが開いているとき
- ・ タイヤが指定空気圧に調節されていないとき
- ・ 坂道またはカーゴ スペースや座席に重い荷物を積んでいて自車が傾いているとき
- ・ リア カメラに荷重がかかるなどして正しい位置から傾いてしまったとき
- ・ 逆光や霧などの環境によって、接近する車両が見えにくいとき

- 商品についてのお問い合わせは、お買い求めのHonda販売店または
(株)ホンダアクセスお客様相談室までお願いします。

株式会社ホンダアクセス「お客様相談室」全国共通フリーダイヤル

 0120-663521 (受付時間:9時~12時 13時~17時/但し、土日・祝日・弊社指定休日は除く)

発売元 **株式会社ホンダアクセス** 〒352-8589 埼玉県新座市野火止8丁目18番4号
<https://www.honda.co.jp/ACCESS/>